

さざなみ



忍耐の波
勇気の波
平和の波

肝付町立波野中学校校訓

- 根性** 粘り強く課題解決に取り組め、学びを生かせる生徒
- 自主** 見通しを持って、取組ができる生徒
- 創造** 個性を生かして夢を持ち、たくましく未来を切り拓く生徒
- 協同** 自他と尊重しながら、互いに協力して高め合う生徒

肝付町で学べる平和

8月は太平洋戦争の終戦があった月なので、TVの番組や学校でも平和について考える講話や学習が一年で一番多くおこなわれます。二度と戦争をしてはならない、という戦後日本人の決意と共に戦争体験等が語られるようです。今年は戦後79年目ですので、当時15歳の若者(今の中学3年生に該当)は今年94歳ということになります。当時のことを知り、語れる人も今ではほんの僅かとなっていますが、当時作られた戦争遺跡は町内にいくつかあります。海蔵地区(肝付町北方)にはアメリカ軍の志布志湾上陸を防ぐための陸軍の砲台跡が今でも国道脇に残っています。昭和20年当時は日本が降伏しなければ11月1日にはアメリカ軍による志布志湾・吹上浜・宮崎海岸への上陸(オリンピック作戦)が予定されていました。この他、戦前の海軍航空隊(今の海上自衛隊鹿屋航空基地)に付随する施設等も鹿屋市にはいくつか現存します。これらを実際に見て、79年前のことを調べると共に、平和について自分の考えを持つことも夏休みの中学生にできることではないかと思えます。

校長



海蔵にある砲台跡

1学期終業式

1学期終業式では3名の生徒が1学期の振り返りと夏休み・2学期の抱負を述べました。「部活動をとおして精神的に成長できた」、「学習面でがんばることができた」などの言葉から充実した1学期だったことが伝わりました。2学期のスタートまで残り約10日です。気持ちを切り替えつつ、1学期にできたこと、できなかったことを振り返りながら、2学期の目標を定め、有意義な2学期のスタートをきりましょう。

県総体(陸上競技)

7月21日、22日に白波スタジアムにて県総体(陸上競技)が行われました。自己ベストをだすなどこれまでの努力が形となって表れた思い出深い1日となりました。

スクールカウンセラー

スクールカウンセラーの先生が9月4日(水)13:30~16:30に来校されます。生徒の悩みはもちろんのこと、保護者の相談にも対応いただけます。なお、ご相談等がある場合は、波野中教頭までご連絡をお願いします。

PTA小中合同奉仕作業

8月24日(土)6:30より波野小中学校合同PTA奉仕作業が実施されます。中学校で作業される方は波野中グラウンド朝礼台付近にお集まりください。なお、22日もしくは23日に、安心・安全メールにて作業場所の名簿を送付します。